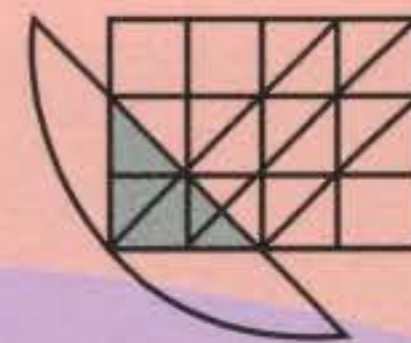


# 博物館だより



和歌山県立博物館

WAKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM

No.4

1998.9.23



“亞醜”銅鉞 商(殷) (紀元前1600年～紀元前1100年)

# 特別展「中国・山東省の至宝」

会期 平成二〇年九月二三日(水・祝) ～ 二一月八日(日)

和歌山県と友好提携関係にある山東省は、中国東部沿岸、黄河下流域に位置し、山東半島と内陸部の二つの部分から成り立っています。この地は、今から約五〇万年前には人類の祖先が居住した形跡があり、その後、中国古代文明の一つ、黄河文明のまさに中核をになう地域となりました。有名な竜山文化も、この地で花開いたのです。また、春秋戦国時代には、孔子をはじめとする諸子百家が活躍した場でもありました。

今回の特別展では、このように中国の文化・思想の舞台の中心であった山東省から、旧石器時代から清朝にいたる、その歴史を物語る文物の優品九六件一六八点(国家一级文物一四件を含む)を出品します。中国文明の心髄を、じっくりとご鑑賞ください。



緑釉陶厨俑 後漢(25年～220年)



蘭蟒袍(清文官服) 清(1644年～1911年)



白陶鬲 大汶口文化(紀元前4100年～紀元前2600年)



鑲寶石金帶扣 明(1368年～1644年)

開館時間＝午前9時30分～午後5時  
(入館は4時30分まで)

休館日＝月曜日

入館料＝一般810円(660円)

高校生・大学生510円(400円)

小学生・中学生260円(210円)

\* ( )は団体20人以上

熊野百景写真帖 二冊

幕末にもたらされた写真技術は、絵画や文字記録とは異なる、客観性の高い歴史資料を提供してくれることになった。しかし、導入初期は、押せば写るインスタント・カメラが普及している今日とは異なり、技術をもつ限られた人々によらないと、写真を手に入れることさえできなかった。一度も写真に写ったことのない人の方がむしろ多かった時代である。従って、セピア色の写真があれば、然るべき機会に然るべき目的をもって撮影されたものと考えられるが、写真だけが単独で残されている場合がほとんどで、被写体や撮影の時期を絞り込むことは意外に難しい。

幸い当館が平成八年に購入したこの写真帖では、全体の説明と百枚の写真それぞれにタイトルが添えられている。それによると、明治三十三年（一九〇〇）五月、新宮の「写真師」久保昌雄が、皇太子（後の大正天皇）の御成婚を祝して、熊野の景勝から百を選んで撮影、献上したものを、好評につき焼き増しして一般の要望に応えたものという。

現状は、白黒のキャビネ版焼付写真百景を五〇景づつに分け、各頁に一枚づつ貼り付けた上下二冊一組の写真帖である。新宮周辺から始めて熊野川を遡り本宮・湯峯そして湍峡までと、三輪崎周辺から浜ノ宮を経て那智山までが「上」、那智山の続きから勝浦・太地・串本までと、鵜殿から七里御浜・有馬を経て尾鷲までが「下」に収められている。この中には観光地の絵葉書のようなカットも少しは含まれるが、大半は記録写真的なもので、モノクロームの印画紙の上に、今からおよそ百年前の写真師が定着させた熊野の歴史と自然が息づいている。



熊野川 河口



佐野



三輪崎浦捕鯨



新宮町之景



神倉山



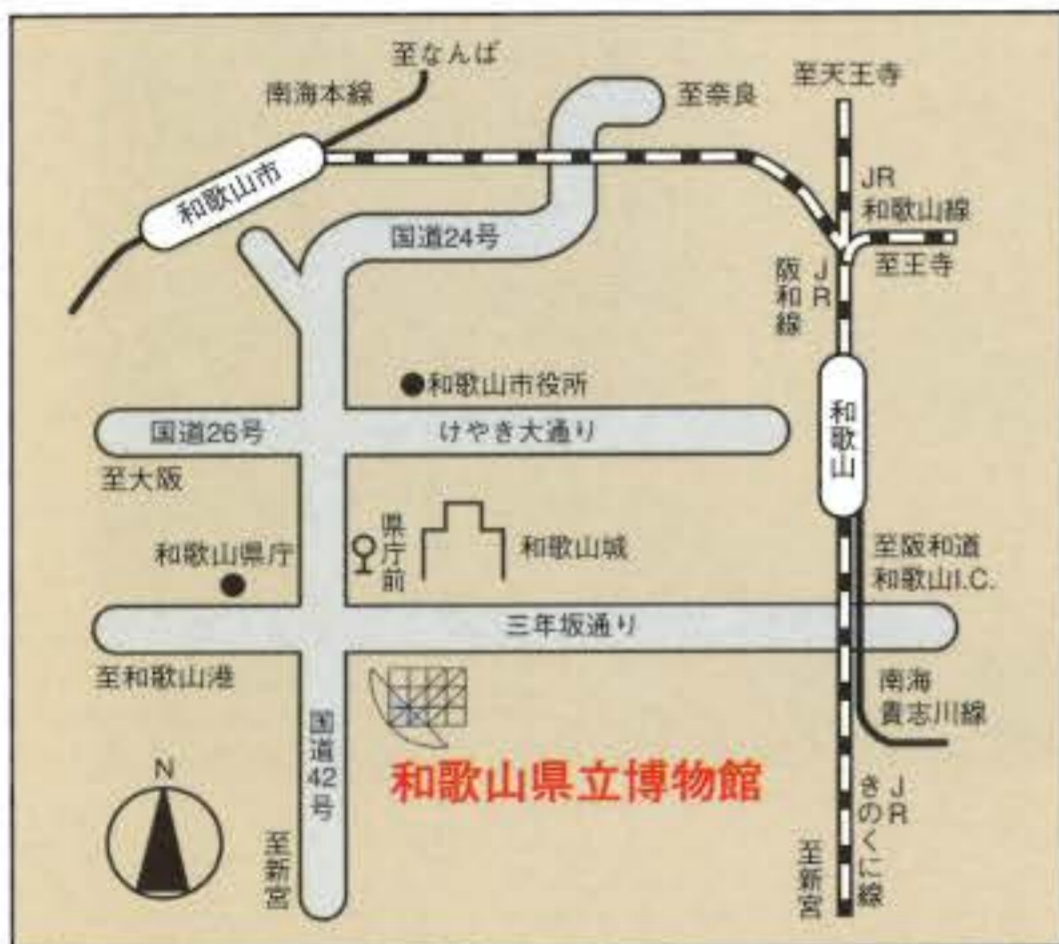
湯峰温泉

スポットライト・博物館

No.4

休憩室

博物館の入口を歩いて左手、エレベーターの後方に、休憩室があります。ここには、テーブルセットが6組置かれており、自由に休憩ができます。前面の壁はすべてガラス張りで、開放的な空間です。前庭の照明用の巨大な行灯の遠景に和歌山城天守閣を望むロケーションは、一見の価値ありです。また奥山公園の砂丘から突き出す根上り松も、ここから鑑賞できます。ご来館の際は、ぜひ一度、立ち寄ってみてください。



【交通案内図】

- ・JR和歌山駅からバス  
1番のりばから約10分、県庁前下車、徒歩約2分
- ・南海電鉄和歌山市駅からバス  
10番のりばから約7分、県庁前下車、徒歩約2分

・学校行事（遠足など）・授業でのご利用も可能です。常設展については、ティーチャーズガイドと生徒用ワークシートを用意しておりますので、ご来館の前にあらかじめご連絡・ご相談ください。

- 開館時間 午前九時三〇分～午後五時  
(入館は午後四時三〇分まで)
- 休憩室 月曜日  
(月曜日が祝日の場合はその翌日)
- ・一月一〇日～一三日
- ・一月二八日～一月四日
- ・臨時休憩室
- 駐車場 九〇台収容
- 有料(二時間以内三〇〇円、以後三分ごとに一〇〇円追加)  
(バスを駐車するスペースもあります)

博物館の利用案内

入館料

年齢・学生	一般	
	個人	団体
小学生・中学生	一〇〇円	八〇円
高校生・大学生	二六〇円	二二〇円
特別展	二六〇円	二二〇円
企画展	二二〇円	一六〇円
常設展	一〇〇円	八〇円
特別展	八一〇円	六六〇円
企画展	六一〇円	四九〇円
常設展	二六〇円	二二〇円
特別展	五一〇円	四〇〇円
企画展	四〇〇円	三三〇円
常設展	一五〇円	一二〇円

・団体は二〇人以上です。そのうち、引率者は無料です。  
・六五歳以上の方と障害者の方は無料です。  
(受付で証明書などを提示して申し出てください)

和歌山県立博物館友の会

◆◆◆会員募集のお知らせ◆◆◆

県立博物館では、友の会会員を募集しています。常設展・特別展を無料で観賞できるほか、色々な特典があります。年会費は、一般会員が三、〇〇〇円、賛助会員が六、〇〇〇円です。  
申込・問い合わせは、和歌山県立博物館友の会事務局まで。  
(☎〇七三四―三六一八六七〇)

和歌山県立博物館 博物館だより 第四号

発行日 平成一〇(一九九八)年九月二三日  
編集 和歌山県立博物館  
〒六四〇―八一三七 和歌山市吹上二丁目四番一四号  
TEL (〇七三四) 三六一八六七〇